

当病院は「心臓再同期療法(CRTおよびCRT-D)における運動耐容能の長期的変化」に関する研究に参加しています

【研究の意義・目的】

心不全患者の運動耐容能と生命予後には相関があることが知られています。この研究では心不全患者に対する心臓再同期療法後の運動耐容能の変化や予後を調査を検討し、リハビリ介入の妥当性や必要性を評価します。研究の成果は、運動療法を基盤とした心臓リハビリテーションの積極的介入を考える一助になると考えます。

【研究の対象・期間・方法】

小倉記念病院において2003年7月から2009年6月の間に小倉記念病院循環器内科に入院し、心臓再同期療法を受けた患者のうち、術前より心肺運動負荷試験が実施可能であった患者を対象としています。症例毎に背景、血液検査、心エコー検査、運動継続の有無などのデータ入力を行います。通常の診療の範囲内で得られた情報を研究対象とするので、患者さんに日常診療以外の負担が生じることはありません。

対象者となることを希望されない方は、下記連絡先へご連絡下さい。

【個人情報の管理について】

個人情報漏洩を防ぐため、個人を特定できる情報を削除し、データの数値化、データファイルの暗号化など厳格な対策をとり、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。また、本研究の結果の公表(学会や論文等)の際には、個人が特定できる情報は一切含まれません。

【利益相反について】

この研究を行うにあたり、特定の企業の支援を受けたり、費用が発生することはありません。

【連絡・問い合わせ先】

小倉記念病院リハビリテーション課

担当者 嶋田 誠治

〒802-8555 北九州市小倉北区浅野3丁目2番1号

電話 093-511-2000(代)